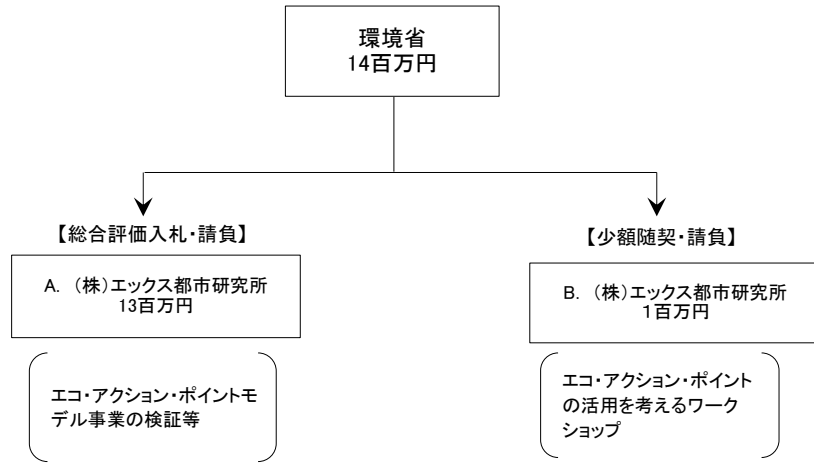


平成24年行政事業レビューシート (環境省)

事業名	エコ・アクション・ポイント事業 検証業務費		担当部局庁	総合環境政策局		作成責任者	
事業開始・終了(予定)年度	平成23年度		担当課室	環境経済課		環境経済課長 大熊 一寛	
会計区分	一般会計		施策名	8-1 経済のグリーン化の推進			
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	-		関係する計 画、通知等	-			
事業の目的 (目指す姿を 簡潔に。3行程 度以内)	国民の環境配慮行動促進に向けた民間事業者による取組の拡大を推進する。						
事業概要 (5行程度以 内。別添可)	民間事業者により運営されるエコ・アクション・ポイントプログラム(環境配慮型の商品・サービスの購入・利用や、節電等の省エネを行った場合に、様々な商品等に交換できるポイントが貯まるポイントプログラム)の実績・課題等を検証し、改善点の検討等を行う。						
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他						
予算額・ 執行額 (単位:百万円)	予 算 の 状 況	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度要求	
		当初予算	-	-	17	-	-
		補正予算	-	-	-		
		繰越し等	-	-	-		
	計	-	-	17			
	執行額	-	-	14			
執行率(%)	-	-	81%				
成果目標及び 成果実績 (アウトカム)	成果指標		単 位 成果実績 達成度	21年度	22年度	23年度	目標値 (年度)
	本業務は、国民の環境配慮行動に経済的インセンティブを付与する民間事業者による取組について、実績・課題の検証等を行うものであり、定量的な数値目標の設定は困難。			-	-	-	-
活動指標及び 活動実績 (アウトプット)	活動指標		単 位 活動実績 (当初見込み)	21年度	22年度	23年度	24年度活動見込
	同上の理由により定量的な数値による活動実績の設定は困難。			-	-	-	-
単位当たり コスト	(円/)		算出根拠	同上の理由により定量的な数値による単位当たりコストの算出は困難。			
平成 24 ・ 25 年度 予算 内訳	費目	24年度当初予算	25年度要求	主な増減理由			
	-	-	-				
	計	-	-				

事業所管部局による点検			
	評価	項目	評価に関する説明
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	環境配慮型の商品・サービスの購入・利用や、節電等の省エネといった国民の関心が高い環境配慮行動促進に向けた施策であり、優先度は高い。また、過去に環境省が実施したモデル事業の実績・課題等の検証を行う事業であり、国が実施すべき事業である。
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業となっていないか。	
	-	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、使途・費目	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	請負業者の選定は総合評価入札で実施されており、複数企業の入札の上審査を経て選定されていることから、競争性が確保されており、また費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されている。
	-	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	-	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	-	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
活動実績、成果実績	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	事業目的である過去に環境省が実施したモデル事業の実績・課題等の検証について、有識者検討会における検討や、既存事業者からのヒアリング等により、エコ・アクション・ポイントプログラムの課題及び改善点が明らかとなった。
	-	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	○	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	-	類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	-	※類似事業名とその所管部局・府省名	
点検結果	-	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
			<p>【エコ・アクション・ポイントモデル事業の検証等】 平成23年度以降、エコ・アクション・ポイントプログラムは民間事業者が運営主体となっているが、同プログラムの今後の改善に向けて、平成20年度から平成22年度までの間実施したモデル事業の実績・課題等の検証を行った。これら検証結果も踏まえ、平成24年度以降は、完全に民間事業者主体の自立型プログラムとして実施することが可能となった。</p> <p>【エコ・アクション・ポイントの活用を考えるワークショップ】 エコ・アクション・ポイントプログラムに未参加の自治体・民間企業を対象に、環境への取組において生じている課題や、同プログラムの活用方法・活用のボトルネックに関して、ワークショップ形式で様々な意見交換を行った。ワークショップの意見交換内容は、同プログラムの今後の改善のために活用していく予定。</p>
予算監視・効率化チームの所見			
廃止		当該事業については、平成23年度で廃止	
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
廃止		-	
補記（過去に事業仕分け・提言型政策仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載）			
関連する過去のレビューシートの事業番号			
平成22年行政事業レビュー	-	平成23年行政事業レビュー	新23-012

※平成23年度実績を記入



資金の流れ
(資金の受け
取り先が何を
行っているか
について補足
する) (単
位: 百万円)

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロック
 ごとに最大の
 金額が支出され
 ている者につい
 て記載する。費
 目と使途の双方
 で実情が分かる
 ように記載)

A.(株)エックス都市研究所			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
人件費	エコ・アクション・ポイントモデル事業の検証等	8.0			
諸謝金	検討会謝金	0.5			
旅費	検討会委員旅費	0.2			
会議費	検討会等	0.2			
印刷製本費	資料等	0.4			
賃金	作業員賃金	0.6			
雑役務費	翻訳費	0.03			
一般管理費		2.0			
消費税		0.6			
計		13	計		0
B.(株)エックス都市研究所			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
人件費	エコ・アクション・ポイントの活用を考えるワークショップ	1			
計		1	計		0
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)エックス都市研究所	エコ・アクション・ポイントモデル事業の検証等	13	2	
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)エックス都市研究所	エコ・アクション・ポイントの活用を考えるワークショップ	1	随意契約	-
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					